

放射線治療の高精度化に向けた Dual-energy CT に関する研究

1. 研究の対象

2017 年 4 月～2024 年 3 月までに当院で放射線治療を受けられた方

2. 研究目的・方法

1. 近年、2 種類の X 線を用いて撮影を行う Dual energy CT (DECT) が開発された。DECT は仮想的な単色 CT 画像や、造影剤（ヨード）の取り込みを反映した画像を再構成することができ、これらの技術を応用することで腫瘍を強調するような処理や、高密度物質から発生するビームハードニングアーチファクトの低減を可能とする。本研究では DECT を用いることで放射線治療における以下の項目を達成することを目的とする

- 腫瘍描出能の向上
- 放射線治療計画に用いる画像の質の改善

研究予定期間：倫理審査委員会承認後～西暦 2025 年 3 月 31 日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：CT 画像など、放射線治療実施に必要であった情報

試料：なし

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

大阪国際がんセンター 放射線腫瘍科 狩野司（研究責任者）

住所：〒541-8567 大阪市中央区大手前3-1-69

電話：06-6945-1181

-----以上